

立案 昭和 年 月 日
決裁 昭和 年 月 日

局長

宗務總長



三内事務官



海軍中尉下郡山晋外二十六名^五叙位取消並叙位日附
變更ノ件

昭和五年三月六日

官 内 省

海軍省

宮内省

昭和三十二年三月六日

變更ノ事

海軍中尉下郡山晋外二十六名叙位取消並叙位日附

海軍省



海軍省



光緒卅四年三月六日



海軍中尉下郡山晋外二十六名叙位取消並叙位日附
變更ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和二十一年三月六日

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎



日

月

二俣位 第三三三 號

昭和二十一年三月

日 決定 昭和

年

月

日 行

昭和

年

月

日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

海軍中尉下郎山晋外二十六名叙位取消並叙位日附變更件今般第一復負大臣又ハ第二復負大臣ヨリ別紙ノ通奏請之有今更不都合ニ候得共事實已
ハ得サルモノト認メラルルニ付叙位取消並叙位日附變更上奏相成然ルヘシ

内閣

内閣公庫 三三三三

叙 昭和二十年四月二日 位

海軍中尉 正八位 下郡山

晋

叙 昭和二十年八月十五日 位

海軍少尉 長濱 榮

智

叙 昭和二十年九月十五日 位

海軍中尉 正八位 中澤

脩

叙 昭和二十年九月十五日 位

海軍中尉 正八位 杉原 重美

美

同

同

同

和食

博

海

軍

昭和二十年八月十五日
正八位
海軍少尉
山崎茂久

昭和二十年九月十五日
從七位
海軍中尉
正八位
豊島眞一

右者各頭書、通敍位發令相成候處下郡山海軍中尉ハ昭和十九年十月二十五日、長濱海軍少尉ハ昭和二十年三月十七日、中澤海軍中尉ハ同年五月十五日、杉原、和食海軍中尉ハ同年六月五日、山崎海軍少尉ハ同年六月二十五日、
曲豆島海軍中尉ハ同年七月二十五日孰モ戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ奏ス

昭和二十一年二月二十三日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



海軍

二履 三三三

昭和二十年九月十五日
叙 從七位

海軍中尉 正八位 中村 重春

昭和二十年八月十五日
叙 正八位

海軍少尉 西澤 成裕

昭和二十年八月十五日
叙 正八位

海軍少尉 木谷 俊造

昭和二十年八月十五日
叙 正八位

海軍少尉 西澤 正八郎

昭和二十年八月十五日
叙 正八位

海軍少尉 喜久 嘉成

右者各頭書、通敘位發令相成候處中村海軍中尉、昭和二十年五月十三日、西澤海軍少尉、同年六月二日、木谷海軍少尉、同年六月十四日、西澤海軍少尉、同年六月二十五日、喜久海軍少尉、同年八月七日孰毛戰死致候ニ付本敘位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月二十三日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

四關復位第三〇號

昭和二十年九月十五日 海軍中尉 正八位 肥 爪 三 郎

右者頭書、通敘位發令相成候處昭和二十年八月十三日戰死致候ニ付本敘位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月二十三日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣公復第 三五〇 號

昭和二十年九月十五日
敍從七位

海軍軍醫中尉

正八位

佛崎

知也

右者頭書ノ通敍位發令相成候處昭和二十年三月二十四日
戰死致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月二十一日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



海

軍

海

軍

内閣人復位第三十八號

昭和二十年九月十五日
叙從七位

海軍中尉 正八位

伊東幸彦

同

同

同

北見武雄

右者各頭書ノ通叙位發令相成候處昭和二十年八月十五日
孰モ戰死致候ニ付本叙位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月二十六日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎



海

軍

内閣令復位第三三三號

昭和十九年六月十五日
正 八 位

海軍主計少尉

關 根

武

右者頭書ノ通敍位發令相成候處一昨年六月十三日戰死セル
コト判明致候ニ付本敍位日附ヲ戰死ノ日ヲ前日ニ更生相
成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十年 二月二十六日

第二復員大臣

男爵

幣

原

喜



海

軍

昭和二十一年二月二日

第二復員大臣

男爵

幣

原

喜

重

武

根

武

謹テ 奏ス

海軍主計少尉

關 根

武

昭和二十一年六月十五日

海軍主計少尉

關 根

武

昭和三十二年十二月

第二復員大臣 男爵

幣原

喜重郎



Faint vertical text in the right column, likely bleed-through from the reverse side of the page.

昭和三十二年八月一日

昭和三十九年二月六日

陸軍少佐 正七位 木下

高次

昭和三十九年十月一日

同

陸軍中尉 正八位 藤本

吉雄

昭和三十九年十一月一日

昭和三十九年十一月十日

陸軍大尉 從七位 古河

哲二

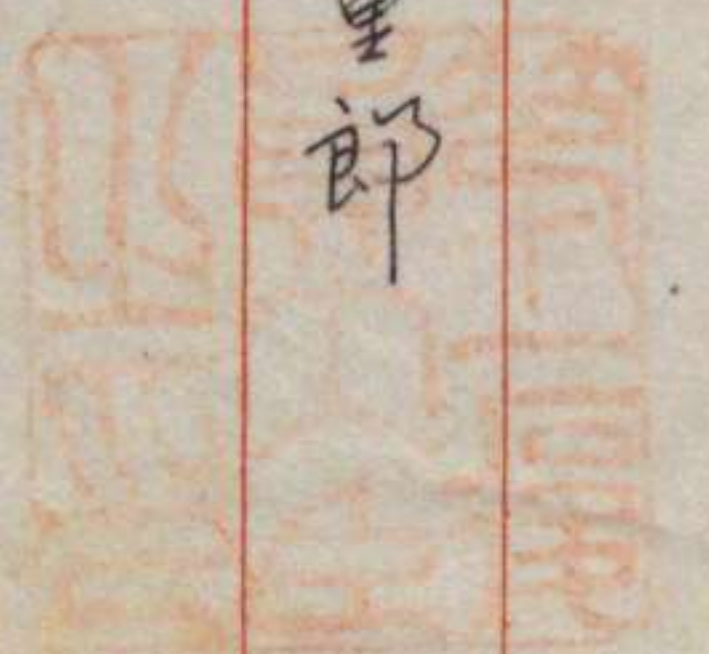
右者等頭書、通り記載、官ニ被任候ニ付官等相當位奏請ニ及ニ敘位宣下
相成候處、本人等ハ進級前既ニ戦歿シアルコト、今般判明致シ候ニ付別途
ニ進級取消、奏請ニ及ニ候ニ付該進級御取消相成候上、右相當
位ニ亦御取消相成度。

恐懼

謹テ奏ス

昭和三十二年 月

日 第一復員大臣男爵 幣原喜重郎



内閣公報第三二二號

昭和十九年十月十一日
正七位

海軍軍醫大尉 從七位 磯

恭 清

右者頭書ノ通特殊進級ニ對スル相當位トシテ敍位發令相
成候處今般生存シアルト判明致候ニ付本敍位取消相成
度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月二十六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣入度 三十八

昭和十九年八月二日 海軍軍醫少佐 正七位 本間 日 臣

右者頭書ノ通敍位發令相成候處今般生存シアルト判明致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ 奏ス

昭和二十一年二月三十一日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



海 軍

内閣入度第311之號

昭和十七年十一月十三日 海軍大尉 從七位 新屋徳治

昭和十九年四月二十六日 海軍大尉 從七位 藤田昌平

右者各頭書ノ通特殊進級ニ對スル相當位トシテ敍位發令相成候處今般孰モ生存シアルト判明致候ニ付本敍位取消相成度恐懼

謹テ奏ス

昭和二十一年二月二十七日

海軍

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



昭和二十一年二月二十三日 第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

敍位取消ニ關スル件照會
二月二十三日二復秘人第六八〇號敍位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書
ノ通大東亞戦争作戦從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告敍位
發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度
記

- 昭和十九年十月二十五日 比島沖方面戦死 海軍中尉 下郡山 晋
- (昭和二十年三月十九日進達海秘人第六六二號海軍大尉池田佐重以下千五百五十一名中二十七枚目裏)
- 昭和二十年三月十七日 硫黄島方面戦死 海軍少尉 長濱 榮 智
- (昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七三號海軍少尉藤本伸哉外一千二百七十四名中九枚目裏)
- 昭和二十年五月十五日 比島方面戦死 海軍中尉 中澤 脩
- (昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀬親榮外二千七十九名中九十一枚目裏)
- 昭和二十年六月五日 冲繩方面戦死 海軍中尉 杉原 重 美
- (右同)
- 同 和食 十二枚目裏)
- (右同) 同 和食 十八枚目表)

昭和二十年八月二十五日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀨親榮外二千七十九名中九十二枚目裏

(終)

内閣官房人事課長 殿

第二復員省人事局長

叙位取消ニ關スル件照會

二月二日二復秘人第八〇號叙位取消ノ件ト奏相成候左記ノ者ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

昭和二十年 五月十三日 比島方面戦死 海軍中尉 中村 重春

(昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀬親榮外二千七十九名中二十一枚目裏)

昭和二十年 六月二日 比島方面戦死 海軍少尉 西澤 成裕

(昭和二十年八月八日進達海秘人第一八七三號海軍少尉藤本伸哉外一千二百七十四名中三十三枚目裏)

昭和二十年 六月十四日 比島方面戦死 海軍少尉 木谷 俊造
(右) 同 四十五枚目表)

昭和二十年 六月二十五日 比島方面戦死 海軍少尉 西澤 正八郎
(右) 同 四十一枚目裏)

昭和二十年 八月七日 比島方面戦死 海軍少尉 喜久嘉成
(右) 同 百二十二枚表)

(終)

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

叙位取消ニ關スル件照會

二月二十三日二復秘人第六九四號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ頭書ノ通大東亞戦争作戰從事中戰死致候處通信連絡遅延ノ爲戰死報告叙位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年八月十三日

津輕東方海面戰死

海軍中尉

肥

八

三

郎

(昭和二十年八月三十日進達海秘人第二三七〇號海軍大尉平瀨親榮外二千七十九名中七枚目裏)

(終)

二復人事局扶秘第一六號ノ一八五

昭和二十一年二月二十六日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

敍位取消ニ關スル件照會

二月二十六日二復秘人第七〇八號敍位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中戰死致候處通信連絡遅延ノ爲戰死報告敍位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年三月二十四日 南西諸島方面戰死 海軍軍醫中尉 佛崎知也
(昭和二十年八月三十一日進達海秘人第二三七二號海軍軍醫大尉佐藤隆典外八五三名中二十九枚目裏)

(終)



内閣官房人事課長殿

第二復員省人事局長

同
局長
人事課
印

叙位取消ニ關スル件照會

二月二十六日二復秘人第七二號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各頭書
ノ通大東亞戦争作戦從事中孰モ戦死致候處通信連絡遅延ノ爲戦死報告叙位
發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和二十年八月十五日 南西諸島方面戦死 海軍中尉 伊 東 幸 彦
(昭和二十年八月三十一日進達海秘人第二三七一號海軍大尉金子 正外八百八十六名中二十五枚目

同
(右同)

同

同

北

見

武

裏
雄

(三十二枚目表)

(終)

昭和二十一年二月二十六日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

敍位日附更正ニ關セル件照會

二月二十六日二復員省第一七五號、敍位日附更正ノ件上奏相

成候左記ノ者ハ大東亞戰爭作戰從事中戰死致候處通信連絡遲延ノ爲戰死
報告敍位發令後トナリタルモノニ有之候條發令日附更正方可然取計相成
度

記

昭和十九年六月十三日 南洋群島方面戰死 海軍主計少尉 關 根 武

(昭和十九年六月一日進達海軍第一〇三二號海軍大尉井上五郎以下一千四百十名中六十八枚
目表)

(終)

昭和二十一年二月二十六日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長殿

敍位取消ニ關スル件照會

二月二十六日二復員省第七三六號、敍位取消ノ件上奏相成候

左記ノ考ハ各頭書ノ通大東亞戰爭作戰從事中執テ戰死致候處通信連絡遲延ノ爲戰死報告敍位發令後トナリタルモノニ有之候條取消方可然取計相成度

記

昭和十九年二月二十二日 南洋群島方面戰死 海軍中尉 樽山 年 喜

(昭和十九年五月三日進達海軍第八四六〇號海軍中尉鍋田安治以下一千百十九名中二枚目裏)

昭和十九年十二月十九日 同

海軍少尉

後 上 正 七

昭和二十年三月八日進達海秘人第五七一號海軍大尉菊池武治以下一千六百四十四名中四十七枚

目裏

(終)

内閣官房人事課長 殿

第二復員省人事局長

局長 印

叙位取消ニ關スル件照會

二月二十六日二復秘人第七三號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ昭和十九年十月十一日戰死同日海軍軍醫大尉ニ進級之ニ對スル相當位トシテ同日附正七位發令相成候處右ハ戰死ト認定處理セラレタルモ終戰ニ伴ヒ生存シアルコト判明致候ニ付前記特殊進級取消相成候條本叙位取消方可然御取計相成度

記

海軍軍醫大尉

磯

恭 清

(昭和二十一年一月二十四日)
二復秘人第四一五號

(終)

内閣官房人事課長殿

第二復員省人事

局長
局長
局長
局長

敍位取消ニ關スル件照會

二月二十七日二復員省人事課長殿
八月二日戰死同日海軍軍醫少佐ニ進級ニ對スル相當位トシテ同日附從六位發令相成候處右ハ戰死ト認定處理セラレタルモ終戰ニ伴ヒ生存シアルコト判明致候ニ付前記特殊進級取消相成候條本敍位取消方可然御取計相成度
記

海軍軍醫少佐 本間 日 臣
(昭和二十年三月二十四日進達)
海秘人第七一五號

(終)

昭和二十一年二月二十七日

第二復員省人事局長

内閣官房人事課長 殿

省長 印

叙位取消ニ關スル件照會

二月二十七日二復秘人第~~七三~~八號叙位取消ノ件上奏相成候左記ノ者ハ各別紙記
載ノ通戰死同日進級之ニ對スル相當位發令相成候處終戰ニ伴ヒ生存シアルコ
ト判明致候ニ付特殊進級取消相成候條本叙位取消方可然御取計相成度
記

海軍大尉

新 屋

德

治

(昭和十八年十月十四日進達
海秘人第一一二六號)

同

藤

田

昌

平

(昭和十九年七月十一日進達
海秘人第一三四六號)

(終)

昭和十七年十一月十三日戰死
昭和十九年四月二十六日戰死

同 海軍大尉

同 正七位

藤田昌平 新屋徳治

(終)

二復秘人第 六八〇 號

昭和二十一年二月二十三日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍中尉 下郡山 晋外六名 敍位取消ノ件別紙上奏書進達

ス

(終)

二復秘人第 六八〇 號

昭和二十一年二月 日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎

內閣總理大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

海軍中尉中村重春外四名敍位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

二復秘人第六九四號

昭和二十一年二月二十三日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

內閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍中尉肥前三郎敘位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

海

軍

212

二復秘入第七〇八號

昭和二十一年二月二十六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍軍醫中尉佛崎知也被位取消ノ件別紙主奏書進達ス

(終)



二復秘人第 七二六 號

昭和二十一年二月二十六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍中尉伊東幸彦外一名叙位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)



海軍

軍

官報
不登載

二復林人第七二五號

昭和二十年二月二十六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍主計少尉 關根 武敏 位日附 更正ノ件別紙上奏書進達

ス

(終)

海

軍

官
不
送
報

二復秘人第七二六號

昭和二十一年二月二十六日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎



内閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍中尉橋山年喜外一名殺位取稍ノ件別紙上奏書進達

ス

(終)

海

軍

一復位第二三四號

叙位取消ノ件進達

昭和二十一年 月 日

第一復員大臣男爵幣原喜重郎

内閣總理大臣男爵幣原喜重郎殿



陸軍少佐 木下高次外二名叙位取消ノ件

右進達ス

進テ右者ニ對シ晝ニ進達セル書類ノ控ハ新情勢ニ基キ整理
ヲ行ヒ不明ニ付誠ニ御手教乍ラ可然御取計相成度

官報不登載

陸

軍

旨趣不登簿

「此、右記、在簿、第一號在、已然、取信、財、及、意、
此、右記、在簿、第一號、在、已、然、取、信、財、及、意、
右記、在、簿、第一、號、在、已、然、取、信、財、及、意、

海軍大臣 幣原喜重郎

昭和二十一年二月二十六日

一號、在、簿、第一、號、在、已、然、取、信、財、及、意、

二復秘人第一三三號

昭和二十一年二月二十六日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎

內閣總理大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

海軍軍醫大尉 磯 恭清 叙位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

21.2.28

二復秘人第_レ三_一號

昭和二十一年二月_二十七_一日

第二復員大臣 男爵 幣原 喜重郎

內閣總理大臣 男爵 幣原 喜重郎 殿

海軍軍醫少佐本間日臣敍位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

海軍

212.28

付

二復秘人第七三八號

昭和二十一年二月二十七日

第二復員大臣 男爵 幣原喜重郎

內閣總理大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

海軍大尉新屋德治外一名敘位取消ノ件別紙上奏書進達ス

(終)

21.2.28

九

海軍少將千田貞敏叙位取消ノ件

宗秩寮總書



内務省



立帝 昭和 年 月 日
決裁 昭和 年 月 日



昭和五年三月十四日
農林部

官 内 省